



を進める。たまむら住
は8日、玉村町下新田
を行った。講義と実習を
(同町上新田)の災害時
D)の使い方を学んだ。

町職員が道の駅の防
災拠点としての機能を
説明した。非常用発電
機や受水槽など、災害
時にライフラインを確
保する設備を紹介した
ほか、住民の一時避難
先や緊急支援物資の集

玉村 AED 使い方講習も

道の駅 防災機能学ぶ

県央



情報は支局へ

前橋

☎ 027・254・9933
Fax 027・252・5321

高崎

☎ 027・360・3536
Fax 027・360・3530

伊勢崎

☎ 0270・26・4343
Fax 0270・26・4342

購読のお申し込みは
☎ 0120・808046へ

見してからAEDを使
い、救急隊に引き渡す
までの流れを指導員が
実演した後、参加者が
挑戦した。同町飯倉の
中村恵子さん(左)は
「学んだことを生かし
て万一のときにAED
を使えるようにした
い」と話した。

行った。

イベントは、同セン
ターが住民の交流など
を目的に年3回開く
「ふる交流会」として

花器、傘立て 金属の美

前橋 土屋さん鍛金作品展

金属を熱して作品に 金属の持つ独特の美し



「綺麗な形にこだわっている」と話す土屋さん

チーフにした時計など
が来場者の目を引いて
いる。
土屋さんは「綺麗な
形にこだわっている」



桜井 宏子さん(61)

高崎市寺尾町

認定NPO法人ハートフル代表

実家を開放、サロンに

住み慣れた家や地域で
お年寄りや障害のある人
らにできるだけ長く生活
してもらおうと、高崎市
に設立したNPO法人が
9日で丸16年を迎える。
23年前に主婦からホー
ムヘルパーの世界に飛び
込み、現在はスタッフ約
100人(ボランティア
含む)と共に訪問介護や

地元野菜を使った配食サ
ービス、庭の掃除、犬の
散歩といった家事援助な
どに取り組んでいる。
ことし4月からは同市
片岡町にある実家を「た
すけあいサロン」よって
つて片岡」とし、平日午
前10時〜午後3時に開
放。運営に地元関係者の
協力を得ながら、障害の
有無に関係なく子どもか
らお年寄りまで気軽に立
ち寄ってもらっている。
「支えてくれた多くの
人に恩を返しているところ
。『これをやってほし
い』というところを一つず
つ増やしている」

ひと People